

事業実施報告

■事業名

災害福祉広域支援ネットワーク事業

■実施主体

社会福祉法人長野県社会福祉協議会

■事業報告

実施名	平成 30 年度災害派遣福祉チーム実践研修
開催日時	平成 30 年 10 月 3 日 (水) 10 時 30 分～15 時 30
開催場所	塩尻市保健福祉センター 3 階会議室 (塩尻市大門六番町 4 番 6 号)
参加者数	36 人 (福祉施設関係者・福祉専門職能団体等 31 人・講師 1 人、スタッフ 4 人)
実施内容	<p>【基調説明・実践報告】「ガイドラインの概要と西日本豪雨災害時の支援の実際」 講師：鈴木伸明 氏 (群馬県社会福祉協議会施設福祉課主幹) 国が示す「災害時の福祉支援体制整備に向けたガイドライン」の概要の説明と、群馬県災害派遣福祉チーム(ぐんまDWAT)が平成 30 年 7 月豪雨災害にて実践した「何でも相談所」の開設や保健師との巡回を通して見えてきた課題への対応など実践をご報告いただいた。</p> <p>【訓練】「福祉避難所設置体験と災害派遣福祉チーム業務の実際」 講師：鈴木伸明 氏 (同上) グループに分かれて「避難所の机上開設訓練」、「避難者のアセスメント」、「福祉避難所運営シミュレーション」を行い、長野県総合防災訓練の被害状況を想定しながら、具体的な地域をイメージし、避難者を受け入れるための避難所のレイアウトや受入対象者の想定、要配慮者支援のための福祉避難所の設置訓練をした。</p> <p>【訓練】「長野県総合防災訓練にむけた災害派遣福祉チーム運用訓練」 災害派遣福祉チームの派遣シナリオに基づきながら、参加者で読み合わせを行い、具体的な派遣の流れを確認した。派遣のイメージの中でそれぞれがどんな役割を果たすのか確認をするとともに、総合防災訓練にむけて事前に練習を行った。</p>    <p>講義する鈴木先生</p> <p>避難所開設の机上訓練の様子</p> <p>シナリオの読み合わせをしている様子</p>
成果・課題等	「自身の被災経験や、日頃から取り組んでいないと対応が難しい。」「専門職の視点の違いに気づいた。」「自分の専門分野であっても、スクリーニングは難しいと感じた」など感想が出された。また、課題として、「チーム対応するうえで後続チームとの情報共有の仕組み」「アセスメントの方法や様式の整備」が今後ネットワーク団体で協議したいとの意見が出された。 今回の訓練を活かして 10 月 21 日の総合防災訓練の場で災害派遣福祉チームをアピールしていく。